



AI用データセンターにおけるソフトウェア技術ニーズ分析と テストベッド運営基盤に関する調査 公募QA集(V.01)

2026年7月

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

AI・ロボット部

-
- Q1 仕様書のユースケースは対象範囲が広いと理解しています。
AIの活用形態として、クラウド、データセンター、エッジなど様々な形態がありますが、特定の領域を想定していますか。
- A1 本調査では、主として「データセンターにおけるAI・半導体関連のユースケース」を対象として想定しています。
一方で、データセンターとの関連性や重要性が認められる場合には、エッジ側の動向等を調査対象に含めていただくことも可能です。
提案に当たっては、調査目的に照らして必要な範囲を整理した上で、対象とするユースケース及び調査方針をご検討ください。

Q2 提案書はWord形式で作成する必要がありますか。
PowerPoint形式での提出は認められますか。

A2 提案書は公募要領等で指定している提案書様式(Word形式)により作成・提出してください。

なお、提案内容を説明するために、PowerPointで作成した図表やスライドを提案書内に貼り付けていただくことは可能です。

Q3 本事業における成功指標として最も重視しているものは何ですか。
(認知度向上、利用率向上、実証案件創出、国産AI採用拡大など)

A3 現時点では「認知度向上、利用率向上」を重視しています。

Q4 2027年度及び2028年度に実施する周知活動について、開催時期や対象となるイベント・会議体等の想定はありますか。

A4 現時点で、特定のイベントや会議体を想定しているものではありません。
周知活動の対象、時期、実施方法等については、本調査の目的達成に資する内容を提案に含めてご提案ください。

Q5 採択された場合の契約形態について教えてください。

A5 採択後は、NEDOとの間で調査委託契約を締結します。

また、仕様書に基づき、最終的な成果として成果報告書の提出を求めます。

契約条件については公募要領他、調査委託契約書及び特別約款に定めるところによります。

詳細については、公募資料に添付されている調査委託契約書及び特別約款をご確認ください。

Q6 「g6:AI用計算資源の高度化に向けた研究開発」に参加している事業者とのセッションやリレーションはどのように構築するのですか

A6 事業者とのセッションやリレーションを構築する場をNEDOがコーディネートし、展開していく予定です



ニュースリリースや公募、イベント情報等、様々な最新情報を発信しています。
ぜひフォロー・ご登録をお願いします！



NEDO
(@nedo_info)



NEDO【英語版】
(@nedo_info_en)



NEDO



スタートアップクラブ



NEDO Channel



NEDO PR Channel

